



NEWSLETTER

2023.9 vol.5



雨の多い季節です

秋は一年で最も日本付近を通過する台風の多い時期であると共に、秋雨のシーズンでもあります。近年は線状降水帯による長時間にわたる豪雨や台風の大規模化など、避難を余儀くされるケースも増えてきています。

集中豪雨や台風による被害



集中豪雨や台風によって引き起こされる災害には、風害、水害（洪水、内水）、高潮害、波浪害などがあります。これらは単独で発生するだけではなく、複合して発生し大きな被害となることがあります。



- ・川が氾濫し、家屋の浸水や耕地の冠水。
- ・崖崩れや土石流の発生。
- ・高波により堤防が破壊し、住宅が倒壊。
- ・市街地の排水路や側溝、下水道から水があふれる内水害。

台風に向けて

台風が接近すると、テレビやラジオで情報が流れます。台風が来るときに、落ち着いて行動し、ご自身や家族を危険から守るように日頃から対策しておくことが大切です。家の外と中、両方で備えておきましょう。

【家の外での3つの備え】

1. 窓や雨戸はしっかりと閉め、鍵をかける。また、必要に応じて補強しておく。
2. ベランダの排水溝、家の周りの側溝や排水を掃除する。
3. 風に飛ばされそうなものはしっかりと固定するか、室内に収納する。

【家の中での3つの備え】

1. 停電や断水に備え、懐中電灯や飲用水、非常食などを備えておく。
2. 浴槽やバケツなどに生活用水をためておく。
3. 住んでいる地域のハザードマップなどを確認し、避難場所や避難経路を決めておく。

編集後記

9月は、1年で最も月が美しいといわれる「中秋の名月」があります。晴れた夜空に見る月はとても美しく、心が洗われるようです。月には自分自身の心がうつるそうです。美しく見える人の心は美しいのだと。そんなふうに、時々ゆっくりと夜空を見上げる時間は大切です。

[制作・編集担当 防火指導員 阿部・高橋]

